



通所支援事業の ひとコマ

桃の節句も過ぎ、どことなく柔らかな空気感になってきましたね。

ちょっと季節は戻りますが、1月2月の「つうえん」は、「書き初め」や「すごろく」「おみくじ」など新年らしい活動や、「オニ的あて（コップ倒し）」「お花紙で恵方巻づくり」などの節分イベント、バレンタインデーにちなんでハートの製作など、室内でも季節を感じられるような活動を中心に取り組んできました（雪が降ったら雪だるまが作りたかったけど、利用日には積もりませんでした…）。



園芸活動は冬の間も細々と続けていて、窓辺ではスナップエンドウとイチゴが花を咲かせています。

散歩や外気浴など屋外の活動が楽しめる季節になるといいね、と利用者さんに声をかけると、にっこり笑ったり、手をたたいたりして答えてくれるので、み



んな春が待ち遠しい様子です。みんなでワイワイ騒げるようになるまで、もう少しの辛抱です。感染対策しながら、できる範囲で楽しい活動が提供できるように取り組んでいきたいと思います。

（療育指導室長 村松 順子）



やまばとギャラリー 情報コーナー information

3月といえばひなまつり。

今月の作品は「ひな人形」です。色とりどりに着飾ったひな人形を見ると心までパッと明るくなりますよ。是非やまばとギャラリーへ足を運んでご覧ください。来月の展示作品もお楽しみに！

（児童指導員 森 日奈子）



5病棟の生活のひとコマ 71

今回はスヌーズレンルームを紹介します。1・2月のテーマは「雪」。ミラーボールに反射した光が部屋中を照らしており、幻想的な世界観を体験することができます。装飾にもこだわっており、雪の結晶や可愛らしい雪だるまなど、見ていだけで楽しくなるような飾りつけがたくさん施されています。他にもアロマの香りや冬がテーマの音楽など楽しい仕掛けがあり、患者さんに楽しいひとときを過ごしていただだけました。3・4月のテーマは「桜」です。5病棟に来られた際には是非スヌーズレンルームも覗いてみてくださいね。

（児童指導員 森 日奈子）

